

「<< 募集中のものがあります！ >> (詳細は 2 の (4) (5) へ)

「<< アンケートへのご協力のお願い >> (詳細は3へ)

【目次】

1 東海地域に関するお知らせ

- (1) 令和3年度東海3県（岐阜・愛知・三重）の食料・農業・農村が公表されました
(2) 令和3年度東海農政局「消費者の部屋」第2四半期の取組について

2 農林水産省からのお知らせ

- (1) 「みどりの食料システム戦略」を策定しました
 - (2) 和食会議 第7回「和食と健康」2021初夏の開催報告
 - (3) 米穀機構「夏越ごはんの日」のご案内
 - (4) 農林水産省「国際果実野菜年2021」おすすめレシピ・食べ方の募集について
 - (5) 農林水産省「第6回 食育活動表彰」募集開始について

3 アンケート「あなたの好きな和食はなんですか？」のお願い

4 事務局からのお願い

- (1) みなさんからの情報をお待ちしています！（掲載記事の募集）
 - (2) 「東海地域の和食文化ネットワーク」の会員募集中！！
 - (3) バックナンバーのご案内

1 東海地域に関するお知らせ

- (1) 令和3年度東海3県（岐阜・愛知・三重）の食料・農業・農村が公表されました
東海農政局では、毎年、東海地域の農業の特徴や東海農政局の取組等について、グラフや図表、写真を用いて分かりやすく紹介する「東海3県（岐阜・愛知・三重）の食料・農業・農村」を作成しております。

東海3県における農林水産物の主な産地や、市町村別の農業産出額、東海農政局職員によるYouTubeを通じた情報発信（Buzz Maff）など様々な情報が掲載されておりますので、ぜひご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/tokai/kikaku/shiori/index.html>

- （2）令和3年度東海農政局「消費者の部屋」第2四半期の取組について
東海農政局では、消費者の部屋の出向展示として、下記のとおり実施する予定です。

ご興味のある方や、お近くを訪れた際にはぜひ足をお運びください。

四日市市立図書館	6月18日～7月25日「知っていますか食品表示」
岐阜県福祉・農業会館	7月5日～10月4日「冷凍食品のススメ」
名古屋市鶴舞中央図書館	7月6日～7月20日「農業・農村の多面的機能紹介」
高山市役所	7月14日～7月28日「食育」
名古屋市港図書館	7月16日～8月20日「冷凍食品のススメ」 等

2 農林水産省からのお知らせ

(1) 「みどりの食料システム戦略」を策定しました

農林水産省は、農林水産業や地域の将来を見据えた持続可能な食料システムを構築するため、「みどりの食料システム戦略」を策定し、中長期的な観点から、調達、生産、加工・流通、消費の各段階の取組とカーボンニュートラルなどの環境負荷軽減のイノベーションを推進していくこととしました。

詳細につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html>

(2) 和食会議 第7回「和食と健康」2021初夏の開催報告

和食文化国民会議は、2021年6月20日（日）Zoomにて、「和食と健康」シンポジウムを開催しました。

今回のテーマは、「健康に良い「食」とは？」で、約270名の会員及び一般の方に参加いただきました。

稻垣暢也京都大学大学院教授より、「健康に良い「食」と和食の関係」と題した講演があり、日本人の平均寿命の伸長と健康寿命との差、食生活の変化と肥満や糖尿病の増加の関係、サルコペニアやフレイルの増加に対するギアチェンジの重要性について、数値も交え、分かりやすく説明がありました。

また、講演後は稻垣先生と伏木会長、中澤調査・研究部会長によるパネルディスカッションを行い、参加者からの質問も取り上げ、講演内容をより分かりやすく掘り下げるることができました。

詳細につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://washokujapan.jp/info/info-20210622-2/>

(3) 米穀機構「夏越ごはんの日」のご案内

公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構では、一年の前半の罪や過ち、心身の穢れを祓い清め、残り半年間の無病息災を祈る神事として、古来より全国の神社で行われている「夏越の祓（なごしのはらえ）」に合わせ、日本人にとって重要な穀物である「米」を中心に、行事食としての「夏越ごはん」を提倡しています。以下のWebサイトその概要やレシピなどが掲載されております。

http://www.komenet.jp/komenetmanager/wp-content/uploads/nagoshi_release210607.pdf

(4) 農林水産省「国際果実野菜年2021」おすすめレシピ・食べ方の募集について
2021（令和3）年は、国際連合が定める国際果実野菜年です。農林水産省でも、この貴重な機会を捉え、健康的な食事に欠かせない果物や野菜に関するおすすめレシピ・食べ方を、本日から募集します。

応募いただいたレシピ・食べ方は、農林水産省のWebページ等に掲載するとともに、特に優れた内容については、これを表彰します。

以下のとおり、地域食や郷土料理なども対象です。

【募集の概要】

(1) 募集対象

「果物や野菜を使った一般家庭で作ること・食べることができるおすすめレシピ・食べ方」

〈対象となるもの〉

応募者のアイデアで創作したもの（注1）。

応募者以外のアイデアであるものの広く一般に知られておらず（注2）、多くの人におすすめしたいもの（例：地域食や郷土料理などであって、他地域には馴染みのないもの。注1）。

注1：定番料理をアレンジしたもの、インターネット等で公表済みのもの、食材を無駄なく使うことができるもの、食べ切れなかった料理を作り替えたものなども含みます。

注2：「広く一般に知られておらず」の判断は応募者に委ねます。

〈対象となるもの〉

広く一般に知られているレシピ・食べ方（定番の材料、作り方であるもの。）。

(2) 応募条件

1人最大10品まで、どなたでもご応募いただけます。11品以上の応募を希望される場合は事務局にご相談ください。

(3) 募集期間

令和3年6月4日（金）から令和3年8月31日（火）

詳細につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/ryutu/210604.html>

(5) 農林水産省「第6回 食育活動表彰」募集開始について

農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集します。優れた取組は、第17回食育推進全国大会で表彰する予定です。食育活動を行っている皆さま、奮って御応募ください。もちろん、第4次食育推進基本計画（3/31公表）に位置付けられている「和食文化の保護・継承のための活動」も対象です。

1. 趣旨

食育を推進する優れた取組を表彰し、さらに食育を広げていきます。

本年3月に決定された第4次食育推進基本計画における重点事項を踏まえ、今回は

次の活動などを募集します。

- (1) 生涯を通じた心身の健康を支える食育を推進する活動
- (2) 持続可能な食を支える食育を推進する活動
- (3) 「新たな日常」やデジタル化に対応した食育を推進する活動

2. 募集の対象 (食育に関するあらゆる取組が応募の対象です)

先進性・継続性・有効性・波及性・実践性の5つの観点から審査します。

【ボランティア部門】都道府県、政令指定都市、大学等の長からの推薦

- (1) 食育推進ボランティアとして活動している個人及び団体
- (2) 大学（短期大学を含む）、高等専門学校及び専門学校の学生やその方々の団体
- (3) 食生活改善推進員の方やその方々の団体

【教育関係者・事業者部門】自薦及び他薦

- (1) 農林漁業者（法人や組合、各種グループを含む）
- (2) 食品製造・販売、各種サービス（デジタルツール活用を含む）の提供その他の事業者
- (3) 教育・保育、介護その他の社会福祉、医療・保健に従事されている方、事業者、団体

3. 表彰

農林水産大臣賞5点以内、消費・安全局長賞10点程度

表彰式：令和4年6月18日（土）第17回食育推進全国大会（予定）

会場：愛知県国際展示場（愛知県常滑市）

4. 募集締切

令和3年9月10日（金）必着

詳細につきましては、以下のWebサイトをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syuan/hyoji/210601.html>

3 アンケート「あなたの好きな和食はなんですか？」のお願い

（前号に引き続いてのお願いです）

和食は種類が多く、好きな和食や思い入れもそれぞれにあると思います。そこで、今回は皆様の「好きな和食」を教えていただけないでしょうか。

回答に当たっては、本メールに返信していただきますようお願いいたします。いただいた回答を取りまとめて本メールマガジンで公表いたします。

つきましては、下記についてのご回答をお待ちしております（回答者は特定できないようになります）。

今後もこうした和食に関するアンケートへのご協力を願いし、その結果を公表していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

【回答いただきたいこと（様式自由）】

- ・ 好きな和食（3つまで）
- ・ それにまつわる思い出・思い入れ等（「おばあちゃんと一緒に食べたあの味が忘れられない」「旅行先で食べた料理が絶品だった」「お祝いの席には必ずあの和食があった」

など。なくとも構いません)

4 事務局からのお願い

(1) みなさんからの情報をお待ちしています！（掲載記事の募集）

本ネットワークでは、食文化の保護・継承活動に関する情報を発信します。

会員の皆様から、広く発信・共有したい情報等がございましたら、

- ・ タイトル (30字以内)
 - ・ 本文 (300字以内)
 - ・ URL

をご記入の上、本メールに返信願います。

「東海の和食」第6号の「2 東海地域のお知らせ」のように、当該メールマガジン及びWebサイトに掲載させていただきます。これを機に会員の皆様方の交流及び情報内容の充実が図られればと思いますので、積極的なご活用をお待ちしております。

(2) 「東海地域の和食文化ネットワーク」の会員募集中！！

東海農政局では、地域における多様な食文化の保護・継承を継続的に進めるため、東海地域（岐阜県・愛知県・三重県）の関係者をつなぐ「東海地域の和食文化ネットワーク」の専用Webサイトを立ち上げ、会員募集をしております。

会員の皆様におかれましては、お知り合いの方にご案内いただけますと幸いです。

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/bunka/shokunet.html>

(農林水産省ヘリンク)

（3）バックナンバーのご案内

これまで発行したメールマガジンは、東海農政局Webサイトの下記アドレスに掲載されていますので、ご活用ください。

<https://www.maff.go.jp/tokai/keiei/shokuhin/bunka/kaihou.html>

(農林水産省ヘリンク)

A horizontal sequence of 20 circles, alternating between black and white, starting with a black circle on the left.

東海地域の和食文化ネットワークの事務局

窓口：東海農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課

住所：名古屋市中区三の丸1-2-2

電話：052-223-4602

FAX: 052-201-1703

メールアドレス : wasyokubunkanw_tokai@maff.go.jp

＜本省のWebサイト（和食文化ネットワーク）＞

<https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/network/main.html>

（農林水産省へリンク）